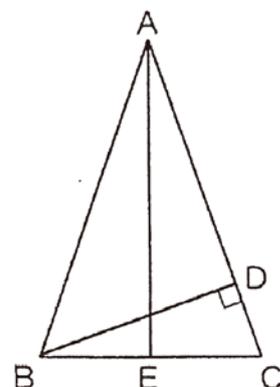


実際の入試問題 問題文抜粋

1 (10) 図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形、 D は辺 AC 上の点で、 $DB \perp AC$ であり、 E は辺 BC の midpointである。

$AB = 12 \text{ cm}$ 、 $BC = 8 \text{ cm}$ のとき、線分 AD の長さとして正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。



ア $\frac{17}{2} \text{ cm}$

イ $\frac{26}{3} \text{ cm}$

ウ 9 cm

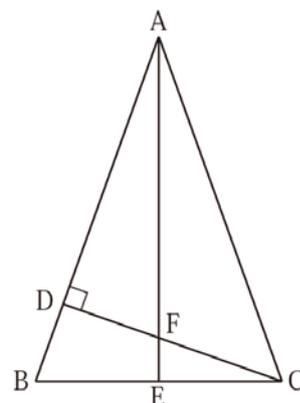
エ $\frac{28}{3} \text{ cm}$

SANARUの教材 問題文抜粋

冬期講座プリントより

5 図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形、 D は辺 AB 上の点で、 $AB \perp CD$ であり、 E は辺 BC の midpointである。また、 F は線分 DC と AE との交点である。 $AB = 9 \text{ cm}$ 、 $BC = 6 \text{ cm}$ のとき、次の (1)、(2) の問いに答えなさい。

(1) 線分 DB の長さは何 cm か、求めなさい。



cm

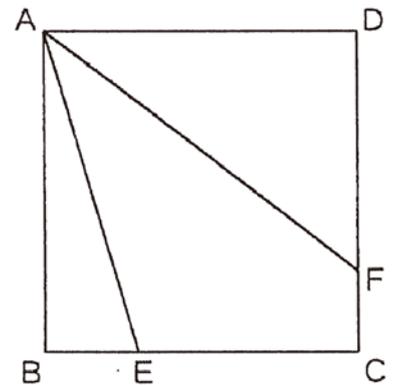
実際の入試問題 問題文抜粋

3 (2) 図で、四角形 ABCD は正方形で、E は辺 BC 上の点である。

また、F は $\angle DAE$ の二等分線と辺 DC との交点である。

AB = 12 cm、FC = 3 cm のとき、

- ① 線分 AF の長さは アイ cm である。
- ② 四角形 AECF の面積は ウエ cm^2 である。



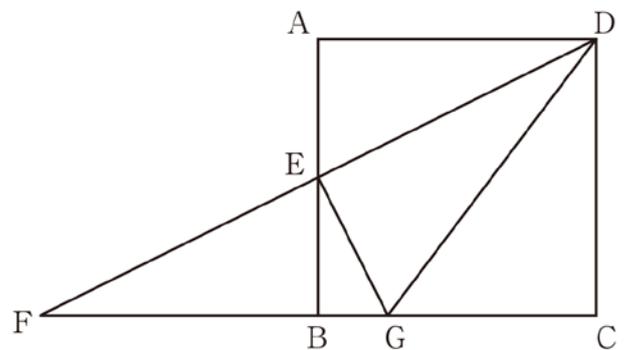
SANARU の教材 問題文抜粋

第5回愛知県マーク模試より

3 (2) 図で、四角形 ABCD は正方形であり、E は辺 AB の中点、F は直線 DE と直線 CB との交点である。また、G は辺 BC 上の点で、 $\angle ADE = \angle GDE$ である。

AB = 8 cm、BG = 2 cm のとき、

- ① 線分 DG の長さは アイ cm である。
- ② 四角形 ABCD の面積は $\triangle DEG$ の面積の $\frac{\text{ウエ}}{\text{オ}}$ 倍である。

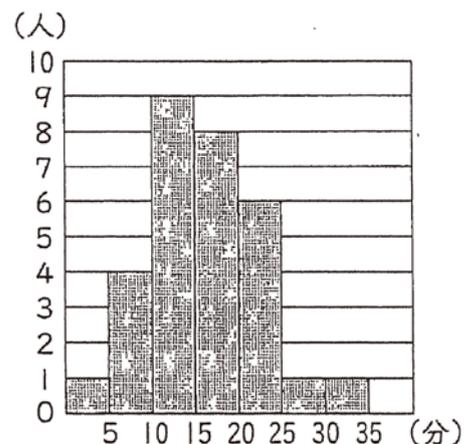


実際の入試問題 問題文抜粋

- 1 (8) ある中学校の生徒 30 人の通学時間を調べたところ、通学時間の平均値は 16 分であった。また、図は、その結果をヒストグラムで表したものである。

ただし、ヒストグラムの各階級の区間は、左側の数値を含み、右側の数値を含まないものとする。

これらからわかることについて正しく述べたものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。



- ア 通学時間の中央値が含まれる階級は 10 分以上 15 分未満である。
イ 通学時間の最頻値は通学時間の平均値より大きい。
ウ 通学時間が 20 分以上 25 分未満の階級の相対度数は 0.2 である。
エ 通学時間の四分位範囲は 15 分である。

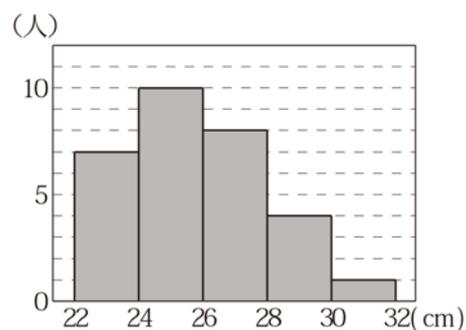
SANARUの教材 問題文抜粋

年末対策プリント より

- 1 (7) 図は、あるクラス^{うわば}の生徒 30 人の上履きのサイズをまとめて、ヒストグラムに表したものである。

このヒストグラムからいえることとして正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア 生徒 30 人の上履きのサイズの最小値は 22 cm である。
イ 生徒 30 人の上履きのサイズの中央値は 26 cm である。
ウ 生徒 30 人の上履きのサイズの最頻値は 25 cm である。
エ 上履きのサイズが 24 cm 以上 26 cm 未満の階級の相対度数は 0.2 である。



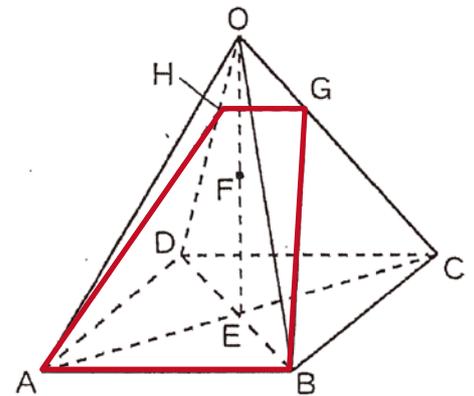
実際の入試問題 問題文抜粋

- 3 (3) 図で、立体 $OABCD$ は、正方形 $ABCD$ を底面とする正四角すいである。 E は線分 CA と DB との交点、 F は線分 OE の中点である。 また、 G 、 H はそれぞれ平面 ABF と辺 OC 、 OD との交点である。

正四角すい $OABCD$ のすべての辺の長さが 6 cm のとき、

① 線分 FE の長さは $\frac{\boxed{\text{ア}}\sqrt{\boxed{\text{イ}}}}{\boxed{\text{ウ}}}$ cm である。

② 台形 $GHAB$ の面積は $\boxed{\text{エ}}\sqrt{\boxed{\text{オ}}}$ cm^2 である。



SANARUの教材 問題文抜粋

第7回愛知県マーク模試より

- 3 (3) 図で、立体 $OABCD$ は、正方形 $ABCD$ を底面とする正四角すいである。 また、 E 、 F はそれぞれ辺 OA 、 OD の中点である。

$OA = AB = 8\text{ cm}$ のとき、

- ① $\triangle OFB$ の面積は $\boxed{\text{アイ}}\text{ cm}^2$ である。
 ② 立体 $OBCFE$ の体積は $\boxed{\text{ウエ}}\sqrt{\boxed{\text{オ}}}\text{ cm}^3$ である。

